

NY マーケットレポート (2016年9月6日)

NY市場のドル円は大幅に下落しました。注目されていた8月米ISM非製造業景気指数は51.4と、前月の55.5から低下し、2010年2月以来の最低水準となったことを受け、ドル円は103円を割れて急落しました。102円80銭辺りではストップの投げ売りも加わって安値101円95銭まで大幅調整し、9月に入って円安に調整した分をすべて吐き出すことになりました。米国は製造業に続いて非製造業も振るわなかったことから早期利上げの思惑が大きく後退し、豪ドルや南アフリカ・ランドなど高利回り通貨を含む主要通貨の大半に対して下落したため、ドルインデックスも下落しました。

2016年9月6日(火)

海外	高値	安値	終値
USD/JPY	103.45	101.95	102.02
EUR/JPY	115.34	114.71	114.84
GBP/JPY	138.34	136.89	137.10
AUD/JPY	79.06	78.32	78.44
EUR/USD	1.1264	1.1154	1.1254

東京	高値	安値
USD/JPY	103.81	103.28
EUR/JPY	115.68	115.26
GBP/JPY	138.20	137.55
AUD/JPY	79.14	78.42
EUR/USD	1.1170	1.1142

* 東京時間は5p.m.まで

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17,081.98	+44.35
ハンセン指数	23,787.68	+138.13
上海総合	3,090.71	+18.61
韓国総合指数	2,066.53	+6.45
豪ASX200	5,413.63	-15.95
インドSENSEX指数	28,978.02	+445.91
シンガポールST指数	2,896.55	+44.81

欧米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18,538.12	+46.16
S&P500	2,186.48	+6.50
NASDAQ	5,275.91	+26.01
英FT100	6,826.05	-53.37
独DAX	10,687.14	+14.92
日経225(CME)	16,900.00	-185.00
ボヘスバ指数	60,129.44	+563.10

9/7 経済指標スケジュール

7:45 【NZ】2Q 製造業売上高(前期比)(前回:-2.6%)
 8:01 【英国】8月 BRC店頭価格指数(前年比)(前回:-1.6%)
 8:30 【豪州】8月 AiG建設業指数(前回:51.6)
 10:30 【豪州】2Q GDP(前期比)(前回:1.1%)
 10:30 【豪州】2Q GDP(前年比)(前回:3.1%)
 14:00 【日本】7月 景気一致CI指数(前回:111.1)
 14:00 【日本】7月 景気先行CI指数(前回:99.2)
 15:00 【ドイツ】7月 鉱工業生産(前月比)(前回:0.8%)
 15:00 【ドイツ】7月 鉱工業生産(前年比)(前回:0.5%)
 15:00 【南アフリカ】8月 外貨準備高[Gross](前回:461.6億USD)
 15:00 【南アフリカ】8月 外貨準備高[Net](前回:409.0億USD)
 15:45 【フランス】7月 経常収支(前回:-6億EUR)
 15:45 【フランス】7月 貿易収支(前回:-34.40億EUR)
 16:30 【英国】英国 ハリファックス住宅価格(前月比)(前回:-1.0%)
 16:30 【英国】英国 ハリファックス住宅価格(前年比)(前回:8.4%)
 17:30 【英国】7月 鉱工業生産(前月比)(前回:0.1%)
 17:30 【英国】7月 鉱工業生産(前年比)(前回:1.6%)
 17:30 【英国】7月 製造業生産高(前月比)(前回:-0.3%)
 17:30 【英国】7月 製造業生産高(前年比)(前回:0.9%)
 18:30 【南アフリカ】8月 SAGGI景況感指数(前回:96.0)
 19:00 【南アフリカ】3Q BER企業信頼感(前回:32.0)
 20:00 【米国】9月2日の週 MBA住宅ローン申請指数(前週比)(前回:2.8%)
 23:00 【英国】8月 NIESR GDP予想-8月(前回:0.3%)
 23:00 【米国】7月 JOLT労働調査[求人数]-7月(前回:5624千件)
 23:00 【カナダ】8月 Ivey購買部協会指数-8月(前回:57.0)

商品市場	終値	前日比
NY GOLD	1354.00	+27.30
NY 原油	44.83	+0.39
CMEコーン	316.75	+0.25
CBOT 大豆	974.25	+5.75

欧米債券市場	本日	前日
独連邦10年債	-0.111%	-0.048%
英国10年債	0.661%	0.718%
米2年債	0.728%	0.790%
米5年債	1.117%	1.200%
米10年債	1.534%	1.610%

9/7 主要会議・講演・その他予定

10:15 ウィリアムズ米サンフランシスコ地区連銀総裁講演
 22:15 カーニー英中銀総裁 インフレ報告公聴会
 23:00 カナダ 中銀金利発表
 8日3:00 ペーグブック(米地区連銀経済報告書)
 ◇休場 ブラジル

出所: SBILM

NY 市場レポート

22:45

◆◀ 経済指標の結果 ▶

8月の米サービスPMI改定値は51.0、速報値は50.9=マークイット
 8月の米総合PMI改定値は51.5、速報値は51.5=マークイット
 米サービスPMI、改定値では2月以来の低水準

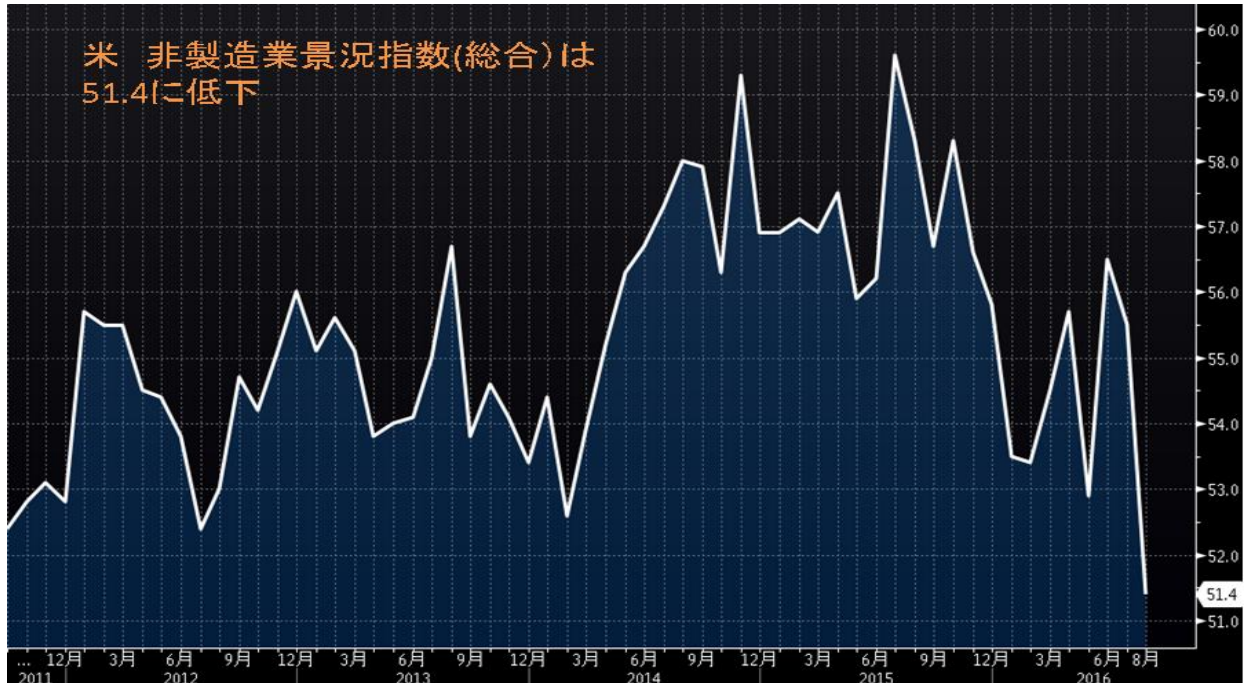
23:00

◆◀ 経済指標の結果 ▶

米国 8月 ISM 非製造業景況指数[総合] 51.4 (前回: 55.5・予想: 54.9)

米国 9月 IBD/TIPP 景気楽観指数 46.7(前回: 48.4・予想: 48.1)

米国 8月 労働市場情勢指数 -0.7(前回: 1.0⇒1.3・予想: 0.0)



出所: Bloomberg

- ・米 ISM 非製造業総合景況指数: 8月は51.4に低下、6年半ぶり低水準
- ・新規受注の低下幅はグレートリセッション入り直後以来の最大
- ・雇用指数も2カ月連続マイナス (ブルームバーグ)

- ・8月のISM非製造業総合景況指数は51.4と、前月の55.5から低下し、2010年2月以来の最低水準。
- ・8月は18業種中、小売りやアート・娯楽、輸送・倉庫、鉱業など7業種が活動縮小を示した。7月調査で縮小を示したのは3業種だった。
- ・項目別では景況指数が51.8と、前月の59.3から低下し、2010年1月以来の最低水準。下げ幅は08年11月以来の最大だった。
- ・新規受注は51.4と、前月の60.3から低下し、13年12月以来の低水準。08年1月以来の大幅な下げとなった。米経済は07年12月にグレートリセッションに突入していた。
- ・雇用指数は50.7で、前月の51.4を下回り、2カ月連続のマイナス。

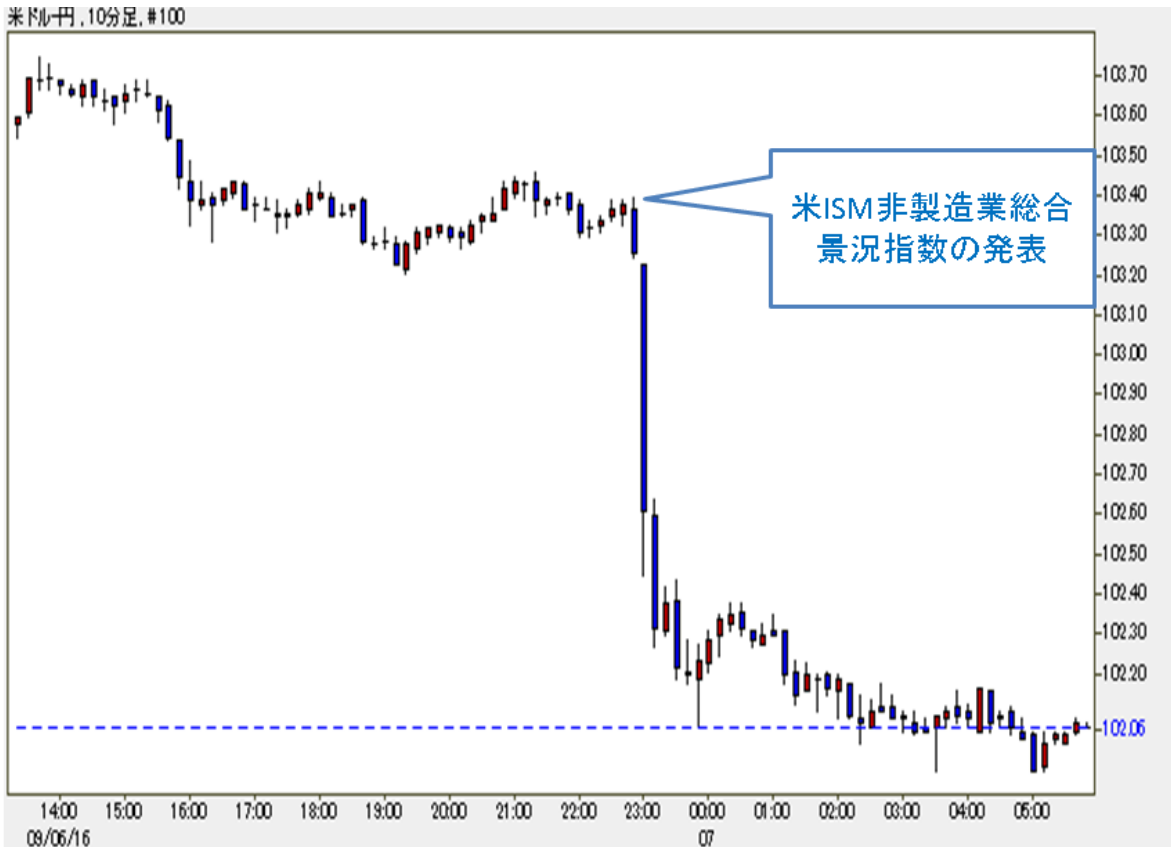
米国の8月非製造業 ISM 景気指数:概要(表) (出所: ブルームバーグ)

	8月 2016	7月 2016	6月 2016	5月 2016	4月 2016	3月 2016	2月 2016	1月 2016	6ヶ月 平均
総合ビジネス 景況指数	51.4	55.5	56.5	52.9	55.7	54.5	53.4	53.5	54.4
景況指数	51.8	59.3	59.5	55.1	58.8	59.8	57.8	53.9	57.4
仕入価格	51.8	51.9	55.5	55.6	53.4	49.1	45.5	46.4	52.9
新規受注	51.4	60.3	59.9	54.2	59.9	56.7	55.5	56.5	57.1
受注残 *	49.5	51.0	47.5	50.0	51.5	52.0	52.0	52.0	50.3
入荷水準 *	51.5	51.0	54.0	52.5	51.0	51.0	50.5	51.5	51.8
在庫増減 *	48.0	54.0	55.5	54.0	54.0	52.5	52.5	51.5	53.0
在庫景況感 *	64.0	63.0	62.5	60.0	61.0	62.5	62.0	61.5	62.2
雇用	50.7	51.4	52.7	49.7	53.0	50.3	49.7	52.1	51.3
新規輸出受注 *	46.5	55.5	53.0	49.0	56.5	58.5	53.5	45.5	53.2
輸入 *	50.5	53.0	54.0	53.5	54.0	53.0	55.5	46.0	53.0

注：* は季節調整前の数値を示す。その他の数値はすべて季節調整済み。

≪外国為替市場≫

注目されていた8月米ISM非製造業景況指数は51.4と、前月の55.5から低下し、2010年2月以来の最低水準となったことを受け、ドル円は103円を割れて急落しました。102円80銭辺りではストップの投げ売りも加わって安値101円95銭まで大幅調整し、9月に入って円安に調整した分をすべて吐き出すことになりました。



出所：Net Dania

≪米債券市場≫

米国債相場は、米サプライ管理協会 (ISM) が朝方発表した8月の非製造業景況指数が市場予想を下回ったことを手掛かりに米国の早期利上げ観測が後退し、買い注文が先行した。米長期金利の指標となる10年債利回りは一時、前週末の終値に比べて6ベースポイント (BP) 低い1.55%まで下がった。



出所：Bloomberg

《欧州株式市場》

欧州株式市場はまちまちだった。ロンドンの FT100 指数終値は、銀行株が振るわず、為替相場のポンド高傾向も嫌気され、前日比 53.37 ポイント安の 6826.05。フランクフルトの DAX 指数は、欧州中央銀行による追加金融緩和への期待もあって売り注文が先行したが、終値は 14.92 ポイント高の 1万 0687.14。スタンダード・チャータード銀行やドイツ銀行が安い。



出所：Bloomberg

《 NY 金市場 》

ニューヨーク・マーカンタイル取引所の金先物相場は朝方発表された米非製造業関連の景況指数が市場予想を下回ったことで大幅続伸した。米連邦準備制度理事会 (FRB) が今月の会合で追加利上げを見送り、金市場への資金流入が続くとの観測が広がった。外国為替市場

でドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産としての需要も膨らんだ。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NYの原油先物相場は続伸した。指標となる米国WTIの10月渡しが前週末比0.39ドル高の1バレル=44.83ドルで取引を終えた。朝方は、主要産油国による増産凍結合意に対する懐疑的な見方から売り注文が先行したが、その後はWTI原油の引き渡し地点である米オクラホマ州クッシングの在庫減少が伝わったことで買い戻されプラスで引けた。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

ダウ工業株30種平均は3営業日続伸し、前週末比46ドル16セント高の1万8538.12ドルで取引を終えた。ナスダック総合指数は26.01ポイント高の5275.91と、終値の過去最高値を更新。SP500種株価指数は6.50ポイント高の2186.48だった。米非製造業の景況指数が市場予想を下回ったことで早期利上げ観測が後退し、買いが優勢となった。原油先物の上昇も投資家心理を明るくした。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。